

伊勢市観光客実態調査の結果概要 経過報告

〈今回公表する調査結果〉

伊勢市観光客実態調査 平成 31 年（令和元年）3 期速報

〈目的〉

伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別（日帰り・宿泊）、立寄り箇所数、消費額、満足度など行動実態に関する調査を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

〈調査日〉

令和元年 10 月 20 日（日）

〈調査方法〉

本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行いました。

〈調査地点〉

- ・外宮周辺（外宮前広場）
- ・内宮周辺（おかげ横丁）
- ・二見（二見浦公園駐車場）
- ・河崎（河崎商人館周辺）

〈調査対象〉

- ・調査地点を訪れた観光客を対象とします。（市民を除外しません。）
- ・外国人観光客は対象としません。

〈回収数〉

378 サンプル（うち市民 23 サンプル）

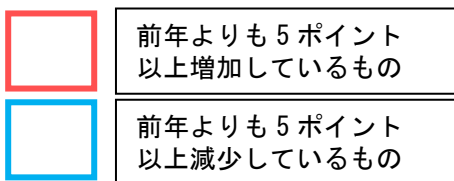
【参考】（平成 30 年）1 期（3 月）	: 366 サンプル（うち市民 10 サンプル）
2 期（7 月・8 月）	: 669 サンプル（うち市民 33 サンプル）
3 期（11 月）	: 388 サンプル（うち市民 18 サンプル）
4 期（12 月）	: 330 サンプル（うち市民 10 サンプル）

〈留意事項〉

- ・本資料の作成は、平成 31 年（令和元年）伊勢市観光客実態調査 3 期速報値を用いて行っています。
- ・端数調整により割合の合計が 100%とならない場合があります。

●平成 31 年（令和元年）伊勢市観光客実態調査（3期）速報結果

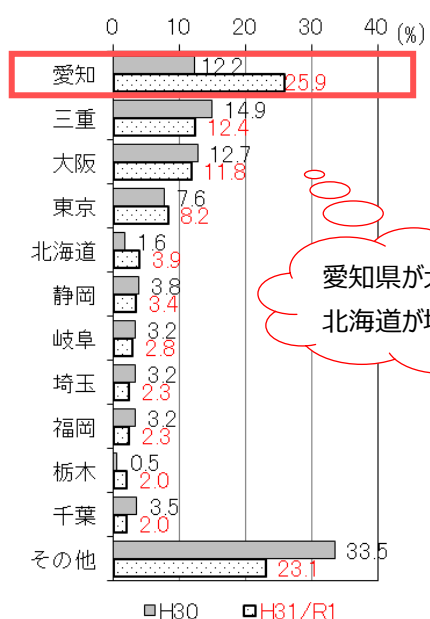
※調査自体は市民を含んで実施していますが、下記のグラフからは市民を除いています。



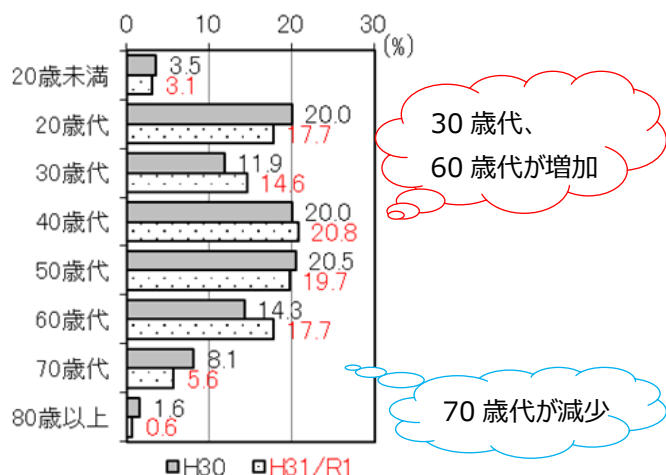
1. 観光客の属性

～愛知・大阪・三重で約 5 割／30 歳代・60 歳代が増加 / 夫婦・友人同士の旅が増加～

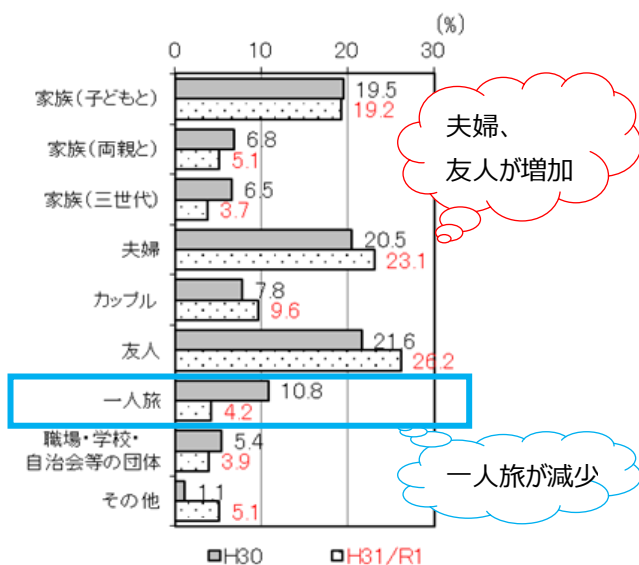
(1) 居住地（都道府県別）



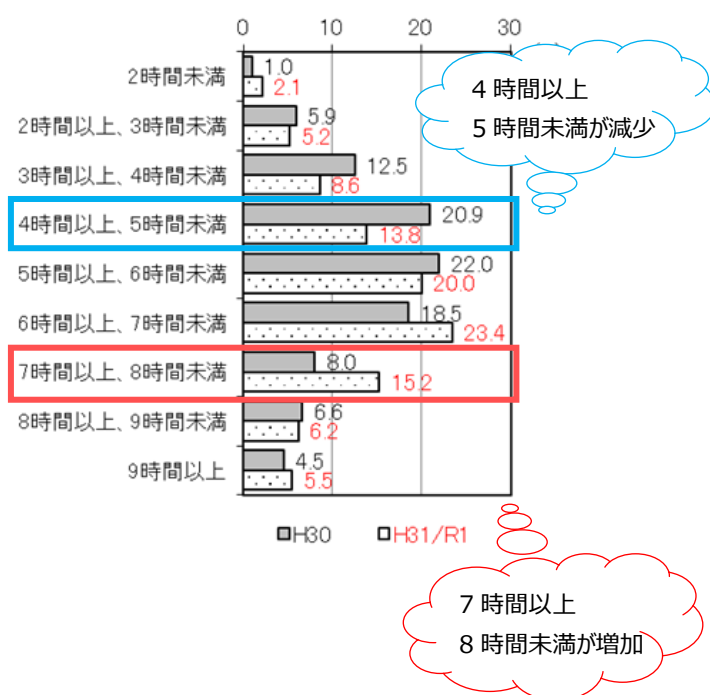
(2) 年齢



(3) 同行者の種類



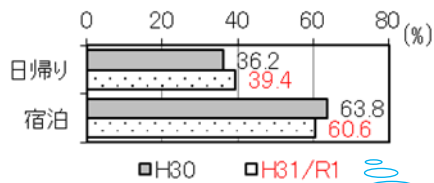
(4) 日帰り客の伊勢市の滞在時間



2. 旅行行程

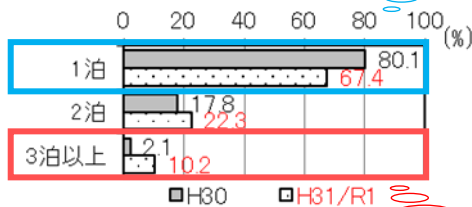
～宿泊の日数が増加／自家用車・バイクの利用が約5割、近鉄の利用が約4割～

(1) 宿泊の有無・日数



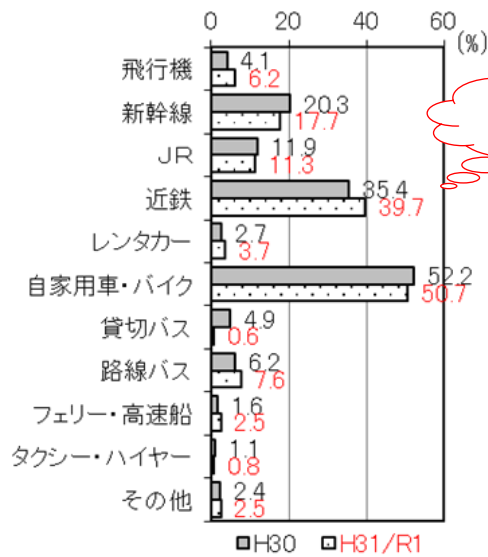
宿泊が減少

1泊が減少



2泊以上が増加

(2) 伊勢市へ来る（から帰る）際利用した交通機関

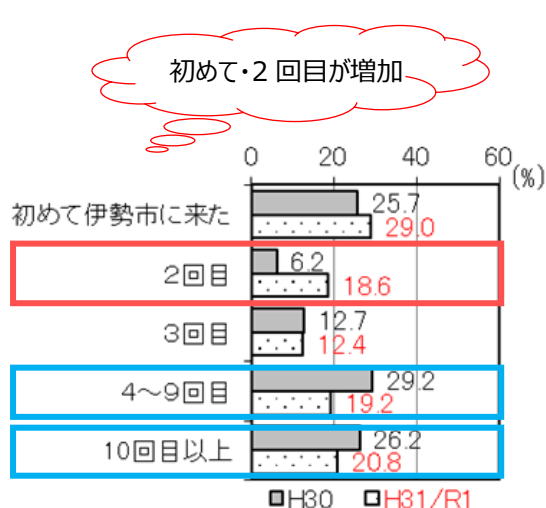


近鉄が増加

3. 伊勢市を選んだ理由

～初めて・2回目の訪問が増加、4回目以上のリピーターが減少～

(1) 訪問回数

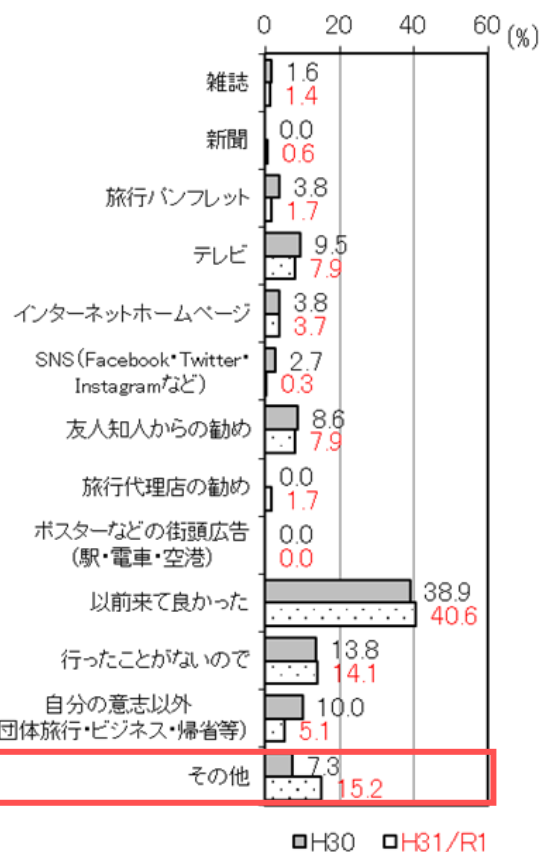


初めて・2回目が増加

4回目以上が減少

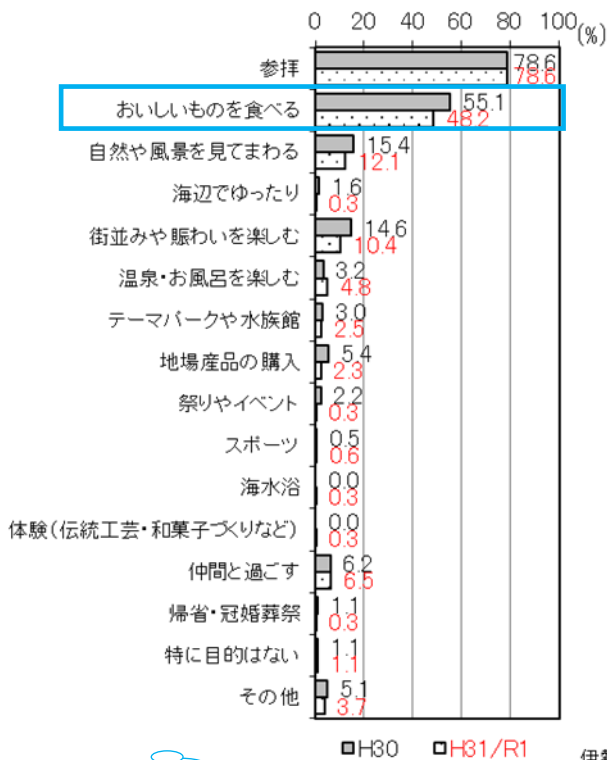
・前から来たかったので
・元号が変わったので
・ペットが泊まれる旅館があるので など

(2) 伊勢市を選んだきっかけ



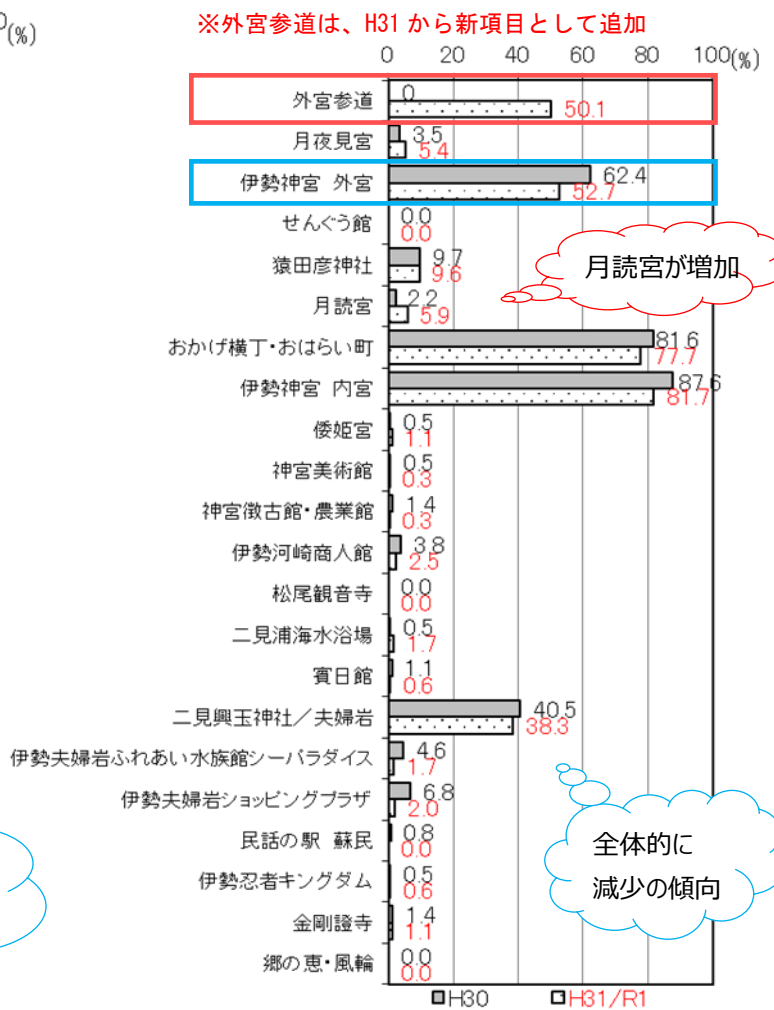
4. 観光目的地 ～参拝・食べ物の目的が多い／外宮などへの立ち寄り割合が減少～

(1) 旅行目的



「おいしいものを食べる」、
「自然や風景を見てまわる」、
「街並みや賑わいを楽しむ」が減少

(2) 立ち寄った(予定の)観光地

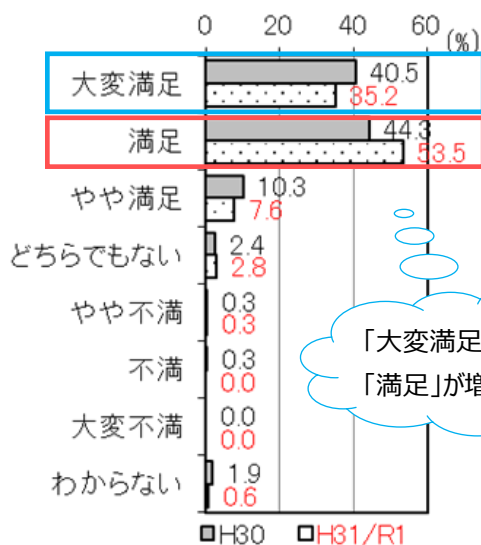


月読宮が増加

全体的に
減少の傾向

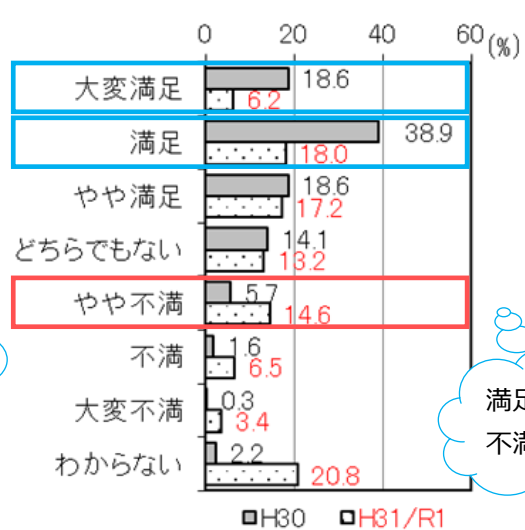
5. 本市観光の満足度 ～満足度が全体的に低下/再訪意向は9割以上～

(1) 景観・雰囲気の満足度



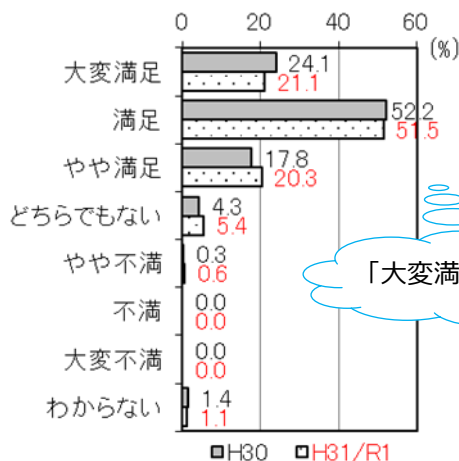
「大変満足」が減少
「満足」が増加

(2) 移動・交通の満足度



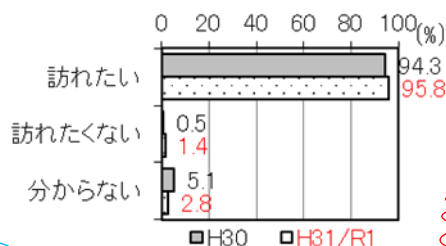
満足が減少
不満が増加

(3) 総合満足度



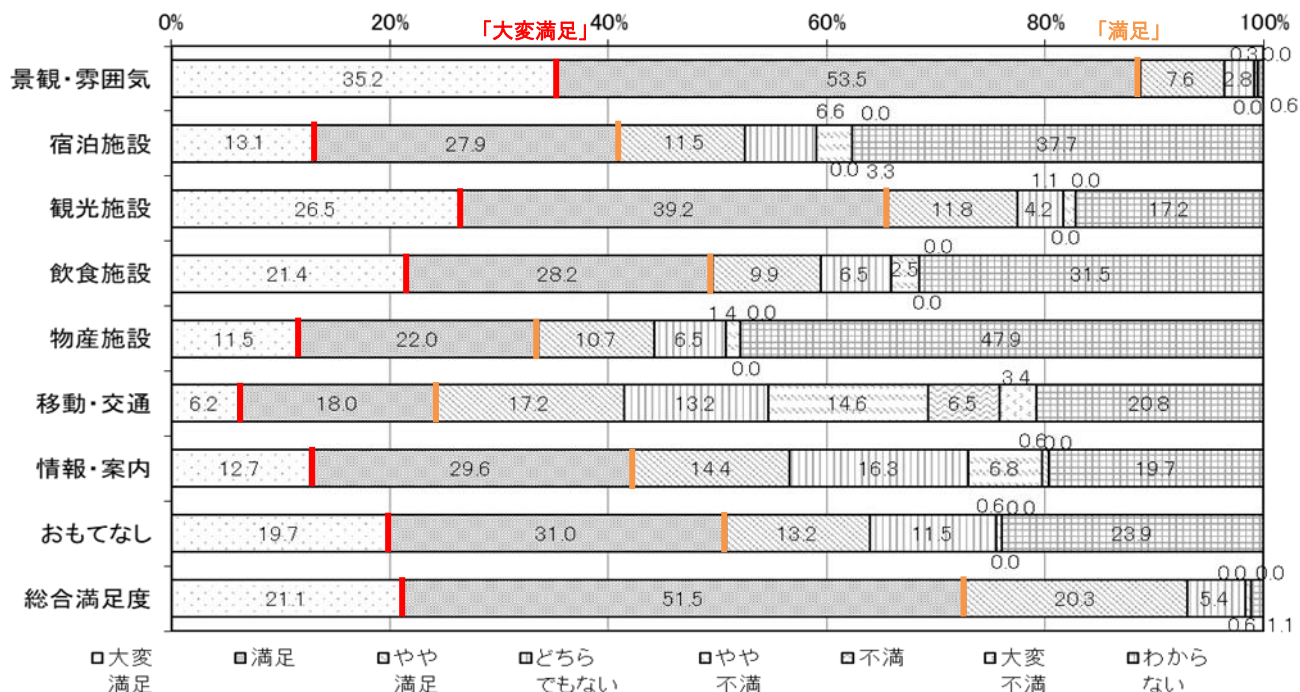
「大変満足」が減少

(4) 伊勢市の再訪意向

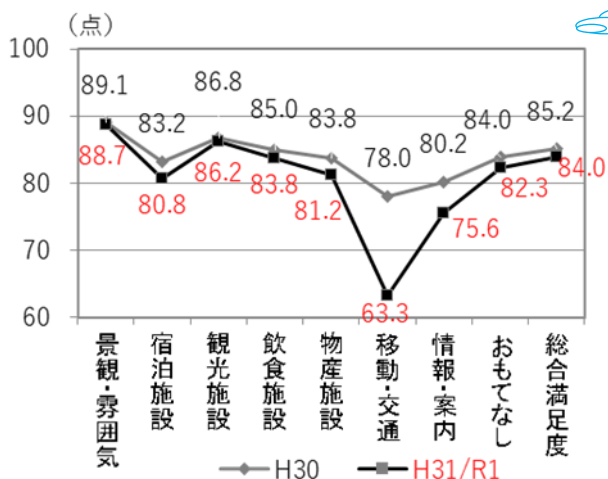


「訪れたい」が増加

(5) 各項目の満足度の比較（構成比）



(6) 各項目の満足度の比較（点数）



全体的に満足度が低下し、特に「移動・交通」が大きく低下

掲載項目以外では、宿泊日数が増加したことに伴い、市内平均消費額のうち、宿泊費が約1,300円増加しました。一方、土産代は約800円減少しました。

「移動・交通」の満足度が大きく低下した理由としては、「バスが混んでいる・本数が少ない」、「タクシーが少ない」などの意見が多く見られました。

その他の自由記述では「和式トイレが多い」、「駐車場が少ない」、「英語の案内が少ない」などの意見が挙がりました。